

JIS

低圧開閉装置及び制御装置—
第7部：補助装置—第1節：銅導体用端子台

JIS C 8201-7-1 : 2010

(NECA/JSA)

平成 22 年 5 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小 田 哲 治	東京大学
(委員)	池 田 久 利	IEC/SB1 委員 (東京大学)
	大 石 奈津子	財団法人日本消費者協会
	長 田 明 彦	社団法人日本配線器具工業会
	香 川 利 春	東京工業大学
	亀 田 実	社団法人日本電線工業会
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	前 田 育 男	IDEC 株式会社
	佐々木 喜 七	財団法人日本電子部品信頼性センター
	住 谷 淳 吉	財団法人電気安全環境研究所
	島 田 敏 男	社団法人電気学会
	高 橋 健 彦	関東学院大学
	京 橋 昌次郎	社団法人電池工業会 (パナソニック株式会社エナジー社)
	豊 馬 誠	電気事業連合会
	鈴 木 篤	社団法人日本電球工業会 (日立ライティング株式会社)
	徳 田 正 満	東京都市大学
	中 村 禎 之	社団法人日本電機工業会
	飛 田 恵理子	東京都地域婦人団体連盟
	山 田 秀	筑波大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 22.5.20

官 報 公 示：平成 22.5.20

原 案 作 成 者：社団法人日本電気制御機器工業会

(〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-17 松永ビル TEL 03-3437-5727)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 小田 哲治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 一般	1
1.1 適用範囲	1
1.2 引用規格	2
2 用語及び定義	2
3 分類	2
4 特性	3
4.1 特性の要約	3
4.2 端子台の形式	3
4.3 定格値及び限界値	3
5 製品情報	5
5.1 表示	5
5.2 追加情報	5
6 標準使用, 取付け及び輸送条件	6
7 構造及び性能に関する要求事項	6
7.1 構造に関する要求事項	6
7.2 性能要求事項	7
7.3 電磁両立性 (EMC)	7
8 試験	7
8.1 試験の種類	7
8.2 一般	7
8.3 機械的特性の検証	8
8.4 電気的特性の検証	11
8.5 熱的特性の検証	15
8.6 電磁両立性の立証	16
附属書 A (参考) 空間距離及び沿面距離	17
附属書 B (参考) 製造業者と使用者との合意事項	18
附属書 C (規定) 機械的強度の検証を行うときのねじ式締付具に加える締付トルク	19
附属書 JA (規定) 銅の円形導体に対するねん回及び引張試験の試験値 (JIS C 3307 及び JIS C 3316 の導体への対応)	20
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	21
解 説	25